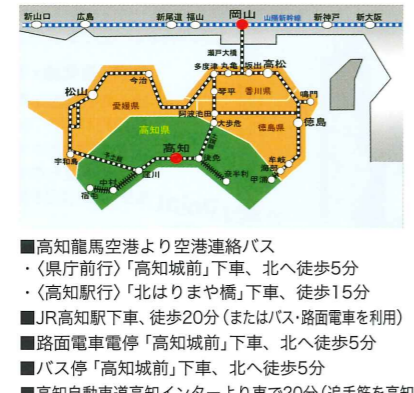
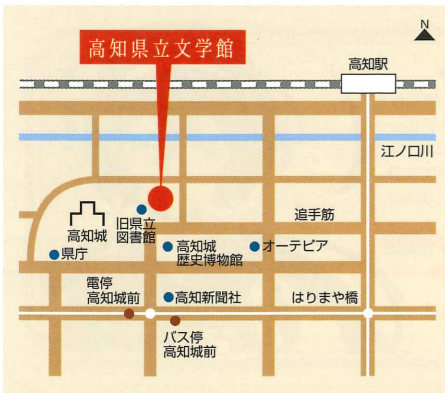


文豪ストレイドッグス
×
高知県立文学館
Stamp Rally
in Kochi

ご注意

- プレゼントの引き換えは高知県立文学館2階受付のみで行います。他の施設ではプレゼントの引き換えが出来ませんのでご注意ください。
- すべてのスタンプ押印と観覧券を確認した後、スタッフがプレゼントをお渡しします。
- スタンプラリーシートはお持ち帰りいただけます。
- プレゼントの交換は、観覧券持参の一人さまにつき1枚のラリーシートとなっております。
- ラリーポイントでは、一度に1回のスタンプを押してください。一度に複数枚のラリーシートへスタンプを押すことはご遠慮ください。
- 施設により、休日・営業時間が異なりますのでご注意ください。
- 写真撮影をされる際は周囲へご配慮いただき、他の方の迷惑にならないようご注意ください。
- プレゼントは充分な数を予定しておりますが、万一品切れの際はご容赦ください。



スタッフ確認印欄



高知県立文学館
〒780-0850 高知市丸ノ内1丁目1-20
TEL.088-822-0231 FAX.088-871-7857
e-mail: bungaku@kochi-bunkazaidan.or.jp
http://www.kochi-bungaku.com

後援
オーテピア高知図書館(高知県立図書館、高知市民図書館本館)、
四国旅客鉄道株式会社、高知県・高知市商店街振興組合連合会、
高知県教育委員会、高知市教育委員会、高知県高等学校文化連盟、
認定NPO法人高知こどもの図書館、高知大学、高知県立大学、
高知新聞社、朝日新聞高知総局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、
NHK高知放送局、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、
KCB高知ケーブルテレビ、エフエム高知、高知シティFM放送、
公益財団法人 高知県観光コンベンション協会、
公益社団法人 高知市観光協会(順不同)

©2018 朝霧カフカ・春河35/KADOKAWA/文豪ストレイドッグス製作委員会
©2018 朝霧カフカ・春河35/KADOKAWA/文豪ストレイドッグスDA製作委員会

プレゼント引き換えは、高知県立文学館 2階受付にて。
引き換え期間 2018年11月17日(土)～2019年1月14日(月・祝)
※12月27日～1月1日は休館となります。

文豪ストレイドッグス
×
高知県立文学館
平成30年 11月17日(土)～平成31年 1月14日(月・祝)
※12月27日(木)～1月1日(火)は年末年始のため休館
午前9時～午後5時(入館は午後4時半まで)
観覧料: 500円(常設展含む)、高校生以下無料
※20名以上の団体は2割引
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳
および被爆者手帳をお持ちの方とその介護者(1名)
高知県および高知市長寿手帳をお持ちの方は無料



高知県立文学館と周辺施設を巡って、
オリジナル
A4クリアファイルを
GETしよう!

★芳年展、特別割引!
浮世絵師・月岡芳年の描く“無惨絵”のコレクターでもあった乱歩。同時期に高知県立美術館で開催される「高知県立美術館開館25周年記念 芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師」展(10月28日～1月6日)の半券をお持ちの方は本展覧会を2割引にてご覧いただけます。

★お正月を文学館で!新春着物割引!
新春にちなみ、1月2日(水)・3日(木)の2日間に限り、着物でご来館いただいたお客さまは2割引とさせていただきます。



文豪ストレイドッグス とは?
原作: 朝霧カフカ、作画: 春河35による異能アクションバトル作品。
現代横浜を舞台に、中島敦、太宰治、芥川龍之介といった実在の文豪をモチーフにしたキャラクター達が、それぞれの作品名を冠する異能力を駆使してバトルを繰り広げる。
2013年1月号の「ヤングエース」で漫画が連載され、関連書籍はシリーズ累計500万部を突破。テレビアニメ化、舞台化、映画化され海外ファンも多い。全国の文学館とも様々なコラボを開催するなど、幅広いメディア展開が続いており、TVアニメ第3シーズンの制作も決定している。

来年も文スト&文学館をよろしくね! クリスマスプレゼント!!
12月25日・26日の2日間に限り、当日ご観覧いただいた方に春河35先生描き下ろしイラストのオリジナルポスターカレンダー(非売品/A2サイズ)をプレゼントします。
平成30年12月25日(火)、26日(水)9:00～高知県立文学館 1階受付にて当日の観覧券ご購入の際にプレゼントをお渡しします。
無くなり次第配布終了します。予めご了承ください。

先着 100名様

今年も文スト&文学館をよろしくね! お正月プレゼント!!
1月2日・3日の2日間に限り、当日ご観覧いただいた方にアニメ描き下ろしイラストのオリジナルポスターカレンダー(非売品/A2サイズ)をプレゼントします。
平成31年1月2日(水)、3日(木)9:00～高知県立文学館 1階受付にて当日の観覧券ご購入の際にプレゼントをお渡しします。
無くなり次第配布終了します。予めご了承ください。

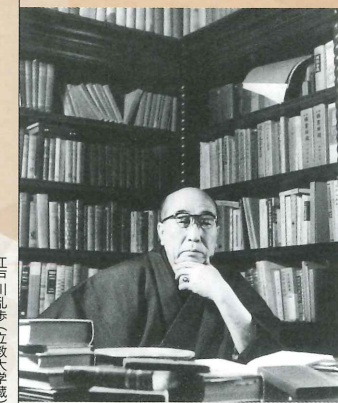
先着 100名様

平成30年度第68回高知県芸術祭協賛行事
主催: 高知県立文学館(公益財団法人 高知県文化財団)
特別協力: KADOKAWA
協力: 立教大学 江戸川乱歩記念大衆文化研究センター、平井憲太郎

江戸川乱歩の華麗なる本棚

若い世代を中心に圧倒的な人気を誇る 文豪ストレイドッグス。

ついに高知県立文学館とのコラボが実現!! (四国初!)



江戸川乱歩(立教大学蔵)

江戸川乱歩

高知県立文学館では「文豪ストレイドッグス」に登場する多彩なキャラクターのなかでも“江戸川乱歩”に注目！日本探偵小説の巨星として今なお光輝く江戸川乱歩。はたして、高知とどんな関係が…???

本展では「文豪ストレイドッグス」の世界を楽しみつつ、江戸川乱歩が読んで・書いて・歩んできた探偵小説の楽しさ、高知の文学の奥深さを味わっていただきます。この冬は、乱歩ワールドへ旅しよう！

◆「文豪ストレイドッグス」が分かる！楽しめる！
美しいビジュアルを用いた展示の数々を堪能しよう！
タペストリー・パネル・複製原画などで「文豪ストレイドッグス」の世界観をご紹介します。

◆本展のために描き下ろされた「文豪ストレイドッグス」イラストが登場！
漫画の春河35先生とアニメーションスタッフによって描き下ろされたイラストを展示！こちらの描き下ろしイラストを使用した缶バッジやポストカードも販売いたします。

◆実際の江戸川乱歩の業績を分かりやすくご紹介！
展示はサスペンスストーリー仕立て(予定)。
「文豪ストレイドッグス」のキャラクターたちと謎を追っていきながら、乱歩の生涯、作品の数々、業績をご紹介します。
また、「文豪ストレイドッグス」に登場するキャラクターのうち太宰治、芥川龍之介、谷崎潤一郎、泉鏡花、森鷗外、小栗虫太郎などをご紹介します。



1920(大正9)年に創刊された雑誌「新青年」。精力的に海外の探偵小説を掲載し、江戸川乱歩をはじめ多くの探偵作家を育てた。写真は天正14年8月発行号。

本展ならではの多彩な関連イベントも！

ティーチャーズデー 乱歩を知る！

高知県内の学校の先生を無料でご招待。展示会担当者の展示解説のあとディスカッションを行い、展示会の深い理解につなげます。

日時：平成30年11月17日(土) 10:00～12:00
場所：高知県立文学館 2F 企画展示室内
※前日までに電話にてお申込ください。

記念講演会「フリーターから大乱歩へ… 江戸川乱歩の生涯 孫から見た思い出を交えて」

※定員先着 100名

江戸川乱歩ご令孫・平井憲太郎氏による記念講演会。
日時：平成30年11月18日(日) 14:00～15:30(予定)
場所：高知県立文学館 1F ホール
参加には当日の観覧券が必要。(高校生以下無料)
※事前に電話・受付(来館して直接)にてお申込ください。

平井憲太郎氏 略歴

1950年東京都豊島区生まれ。株式会社エリエイ代表取締役。日本鉄道模型の会理事長。としまユネスコ協会代表理事。公益財団法人としま未来文化財団評議員。幼時から鉄道、鉄道模型を趣味とし、立教高校在学中の「鉄道ジャーナル」編集アルバイトをきっかけに鉄道趣味書出版の世界に入り、1968年友人と共に写真集「暁」を出版。立教大学卒業後、株式会社エリエイに鉄道出版部門を立ち上げ、1974年より鉄道模型月刊誌「とれいん」を発刊。

乱歩 豆知識・その7
乱歩は短編、長編、少年物、随筆、評論、さまざまな作品を残し1965(昭和40)年7月28日死去。後進の育成にも力をそそぎ、その功績から“大乱歩”と称されています。

Rally Point G
図書館・点字図書館・科学館の複合施設
オーテピア 1F エントランス
開館時間：火～金 9:00～20:00
土日祝日 9:00～18:00
(休館：月曜・第3金曜・12月29日～1月4日)



【森鷗外】

映画上映会 乱歩を観る！「黒蜥蜴」

※定員各日とも 50名

原作：江戸川乱歩、監督：深作欣二、主演：丸山明宏(現：美輪明宏)の幻の作品をフィルムにて上映します。(1968年/松竹/86分)

日時：平成30年12月24日(月・祝)、平成31年1月6日(日)
各日とも 13:30～
場所：高知県立文学館 1F ホール
参加には当日の観覧券が必要。(高校生以下無料)
※事前に電話・受付(来館して直接)にてお申込ください。



©1968 松竹株式会社

乱歩 豆知識・その6
乱歩の作家デビューは1923(大正12)年、29歳の時です。処女作「二銭銅貨」を当時の雑誌「新青年」編集長の森下雨村(もりしたうそん)宛てに送ったことがきっかけとなりました。

Rally Point F
高知の『食』が集う
ひろめ市場
インフォメーションカウンター
営業時間：8:00～23:00/不定休



【芥川龍之介】

作家の肉声を聞く 森下雨村～推理小説今昔～

江戸川乱歩を世に送り出した、日本探偵小説育ての親・雨村が推理小説や乱歩について語った貴重な肉声を聞いてみよう。

平成30年12月2日(日) 14:00～15:00
場所：高知県立文学館 1Fホール
参加には当日の観覧券が必要。(高校生以下無料)
※事前に電話・受付(来館して直接)にてお申込ください。

※定員先着 100名

朗読の会

江戸川乱歩のエッセイ・短編などを文学館カルチャーサポーターの朗読で楽しむイベント。

平成30年12月15日(土) 14:00～16:00(予定)
場所：高知県立文学館 1Fホール
参加料：無料
※当日、会場に直接お越しください。

展示解説

もっと展示が楽しくなる！
展示会担当者による展示解説。

毎週土曜日13:30～(20分程度)
場所：高知県立文学館2F 企画展示室内
参加には当日の観覧券が必要。(高校生以下無料)
※当日、会場に直接お越しください。

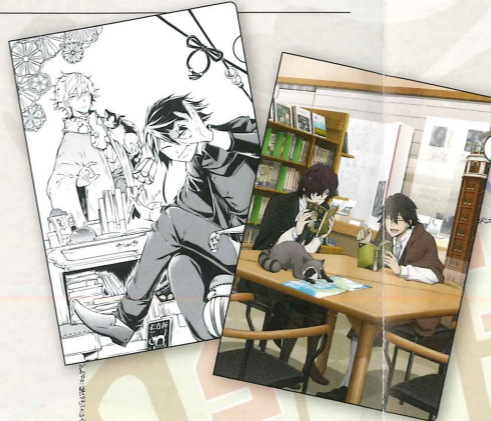
スタンプラリー in 高知県立文学館！

スタンプラリーに参加して、オリジナルクリアファイルをもらおう！

(なくなり次第終了)

スタンプラリー7箇所制覇の方にクリアファイル2種のうち、いずれか1種をプレゼント。
(絵柄はお選びいただけません。予めご了承ください。)

文学館以外は無料ゾーンに設置。
文学館でのスタンプラリーには当日の観覧券が必要です。(高校生以下無料)

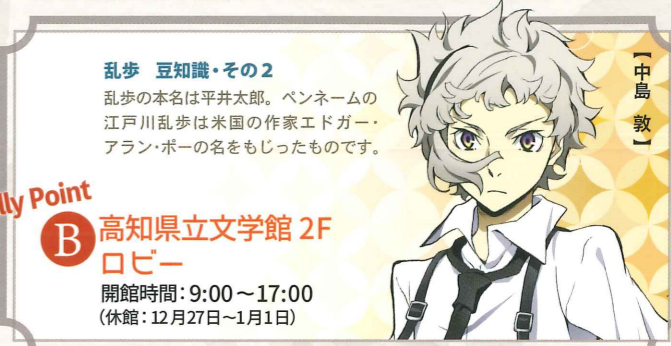


乱歩 7つの豆知識！



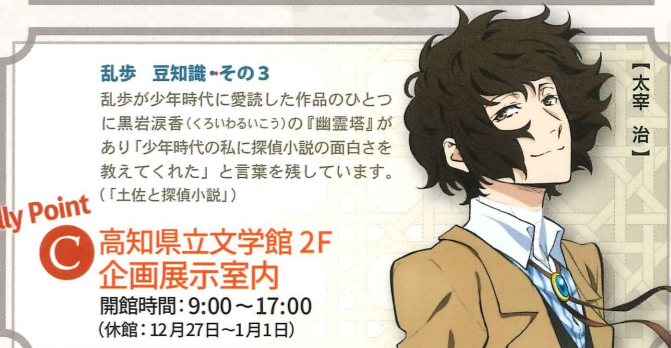
乱歩 豆知識・その1
江戸川乱歩は1894(明治27)年10月21日、三重県名張町(現在の名張市)で誕生しました。怪しくも魅力的な作品を数多く執筆し、作品は何度もオラバ化、映画化、ドラマ化、漫画化されています。

Rally Point A
高知県立文学館 1F
こどものふんがく室
開館時間：9:00～17:00
(休館：12月27日～1月1日)



乱歩 豆知識・その2
乱歩の本名は平井太郎。ペンネームの江戸川乱歩は米国の作家エドガー・アラン・ポーの名をもじったものです。

Rally Point B
高知県立文学館 2F
ロビー
開館時間：9:00～17:00
(休館：12月27日～1月1日)



乱歩 豆知識・その3
乱歩が少年時代に愛読した作品のひとつに黒岩涙香(くろいわるいこう)の『幽霊塔』があり「少年時代の私に探偵小説の面白さを教えてくれた」と言葉を残しています。(「土佐と探偵小説」)

Rally Point C
高知県立文学館 2F
企画展示室内
開館時間：9:00～17:00
(休館：12月27日～1月1日)



乱歩 豆知識・その4
大学時代にポーやコナン・ドイルの作品に出会い、さらに谷崎潤一郎の「金色の死」に感動。乱歩は探偵小説の面白さにのめりこんでいきます。

Rally Point D
高知県立文学館 2F
常設展示室内(寅彦記念室付近)
開館時間：9:00～17:00
(休館：12月27日～1月1日)



乱歩 豆知識・その5
美しく幻想的な作品で知られる泉鏡花(1873-1939)もデビュー当時は『活人形(いきにんぎょう)』などの探偵小説ものを書いており、乱歩も鏡花作品を読んでいた。

Rally Point E
高知城歴史博物館
1F 無料フロア
開館時間：9:00～18:00/無休
(日曜日は8:00～18:00)

この他、ファイナルイベントも予定しております！